

---

## 「Frozen Elephant Trunk 治療の周術期遠隔期成績の検討」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんの電子カルテの情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2013年9月1日～2024年6月30日の期間に、埼玉医科大学国際医療センターで大動脈弓部疾患に対する Frozen Elephant Trunk (FET) グラフトを用いた全弓部置換術を行った患者さん

#### 2. 研究の目的

大動脈弓部治療において治療方法は多く存在しますが、術式による長期予後を含めた治療成績は一定の見解が得られていません。本邦では2013年より企業性の Frozen Elephant Trunk (FET) グラフトが使用可能となりました。FET グラフトは従来のエレファントグラフトトランクにステントを内挿したグラフトであり、術後の大動脈イベント回避率の改善が見込まれています。当院は以前より本グラフトによる弓部治療を積極的に行ってきました。当院で行われた FET を用いた大動脈弓部治療における周術期、長期成績を検討します。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2027年3月31日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約1か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

電子カルテから、年齢、性別、eGFR 値、腎機能障害、透析の有無、緊急手術、破裂、在院死亡、脊髄障害、脳梗塞、腎障害、長期挿管を調査します。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である吉武明弘が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

## 2. 試料・情報の取得方法

電子カルテから情報を収集します。

## 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科 吉武 明弘（研究責任者）

## 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科 吉武 明弘（担当者氏名）

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：Frozen Elephant Trunk 治療の周術期遠隔期成績の検討

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科 吉武 明弘